

岡山古文書を読む会の足跡

昭和 47 年（1972）6 月	岡山市立図書館（現岡山市立幸町図書館）にて当時岡山県教育委員会在勤、柴田 一氏（当会顧問・現就実大学名誉教授）を講師に招き「岡山市立図書館古文書を読む会」として会が発足。例会は 1 か月 4 回開催。
昭和 48 年（1973）	例会を月 2 回（第 2・4 日曜日）とする。
昭和 49 年（1974）	柴田 一氏の指導により会員間で講師ができるようになる。
昭和 54 年（1979）	第 1 回入門講座開催。以後 3 年毎に開催する。
昭和 57 年（1982）	第 2 回入門講座開催。
昭和 60 年（1985）	第 3 回入門講座開催。
昭和 61 年（1986）	『古文書のすすめ』第 1 号出版。
平成元年（1989）	『古文書乃勧め』第 2 号出版。 例会会場を岡山市立中央図書館に移す。
平成 4 年（1992）	第 4 回入門講座開催。 宿題添削を今までの月 1 回から 2 回とする。
平成 5 年（1993）	第 5 回入門講座開催。
平成 6 年（1994）	中央図書館に解説本 50 冊を和本仕立てにして献本する。 フレンドシップ財団（第百生命）より生涯学習部門で受賞。 『古文書乃勧め』第 3 号出版。 「古文書解説基本方針」を決める。
平成 7 年（1995）	第 6 回入門講座開催。
平成 8 年（1996）	例会日を毎月第 1・4 日曜日に変更する。
平成 10 年（1998）	「会のきまり」を整備し会の名称を「岡山古文書を読む会」に変更する。 例会日を毎月第 1・3 日曜日に変更する。
平成 12 年（2000）	『古文書乃勧め』にかわる物として、1 年に 1 回会報を発行する。『会報第 1 号』を発行。以後平成 25 年まで第 14 号まで発行。
平成 13 年（2001）	第 7 回入門講座開催。 柴田 一氏を顧問として迎える。
平成 15 年（2003）	第 8 回入門講座開催。 社団法人読書推進運動協議会より 2003 年度優良読書グループとして表彰を受ける。
平成 16 年（2004）	福武文化奨励賞（伝統文化部門）受賞。第 9 回入門講座開催。
平成 19 年（2007）	例会通算 800 回を記念して柴田 一顧問に「江戸時代の方言とお家流」の講演会を開催。第 10 回入門講座開催。
平成 22 年（2010）	第 11 回入門講座開催。
平成 24 年（2012）	会が発足して 40 周年となる。記念行事として古文書参考書を記念品として会員に配布。
平成 25 年（2013）	第 12 回入門講座開催。 平成 25 年 11 月 17 日現在の例会は通算 930 回となる。

岡山古文書を読む会はこんなことをしています。

例会

日時 毎月第 1・第 3 日曜日午後 1 時から 4 時まで

場所 中央図書館 2 階視聴覚ホール

例会の目的 古文書の収集・解説・刊行などを通じて、古文書への理解を深めることを目的とするとともに地域文化の振興に資する。

献本

岡山市立中央図書館へテキストを読んで解説し、和本仕立てにして毎年 1 冊献本。

会報発行

年に 1 回発行。古文書テキストの読后感想文や雑感など。

入門講座

3 年に 1 度開催

実地研修旅行

年に 1 回実施。会員同士の親睦をはかり、古文書に記載された現地へ出かけ研修する。